

脳神経外科

脳神経外科診療
のご紹介

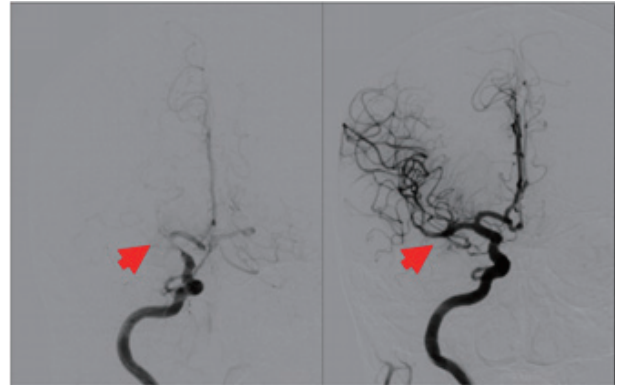
脳神経外科 部長 宮本 淳一

診療体制と実績

常勤医師 2 名（脳神経外科専門医 1 名と専攻医 1 名）および非常勤医師 2 名（京都府立医大脳神経外科学教室からの支援）で外来診療と救急診療を担当しています。外来は月曜日から金曜日の午前中に、カテーテル検査や治療は水曜日に、緊急手術を随時実施しています。2020 年度の外来受診患者延数は 4574 人、入院患者数は 284 人であり、2020 年の処置件数は手術 26 例、脳血管内治療 39 例、脳血管撮影 28 例でした。

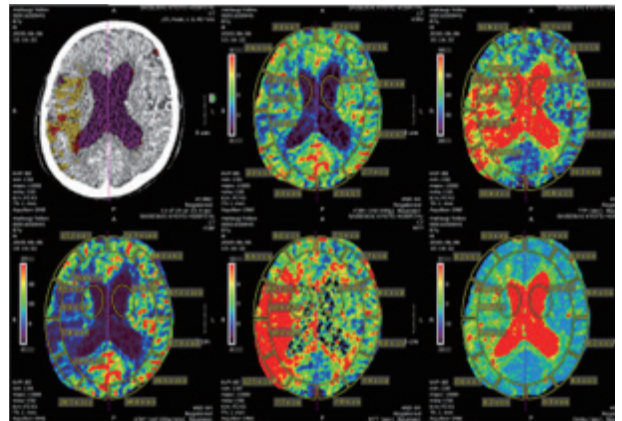
診療内容

脳卒中、頭部外傷、脳腫瘍などが主な対象疾患です。脳卒中学会認定一次脳卒中センター（Primary Stroke Center）として大学派遣医師の支援を得ながら急性期脳卒中の治療：急性期脳主幹動脈閉塞症（large Vessel Occlusion: LVO）への血行再建術、破裂脳動脈瘤への再破裂予防治療、頸部頸動脈狭窄症への血行再建術に重点をおいています。

急性期脳主幹動脈閉塞症（LVO）への
血栓溶解療法と血栓回収術

血栓回収療法前

血栓回収療法後



造影 CT による脳灌流画像

このなかで、治療指針において目覚ましい変化を遂げた疾患の一つが急性期 LVO、つまり発症後時間経過していない脳梗塞です。発症後 4.5 時間以内の脳梗塞の患者さんのうち、一定の基準を満たす方には血栓を溶かす薬による「血栓溶解療法」が行われることはよく知られています。2021 年に発表された脳卒中治療ガイドラインでは、従来の血栓溶解療法に加えて「発症後 6 時間以内の前方循環脳主幹動脈閉塞症」に対する機械的血栓回



社会福祉法人

恩賜
財団

済生会京都府病院

〒617-0814 長岡京市今里南平尾 8 番地

地域医療支援室

TEL 075-956-3825

FAX 075-956-3826

受付時間（原則）：平日 8:45 ~ 19:30（木曜日は 17:00 まで）

収術が標準治療となりました。これはカテーテルを用いて血栓を閉塞血管から除去して再開通させ、脳梗塞になりかけた脳を救済する治療です。さらに、2018年3月には経皮的血栓回収用機器適正使用指針第3版(ガイドラインの追補)が発表され、「発症後6～16時間経過した前方循環脳主幹動脈閉塞症」の患者さんでも、一定基準を満たせば機械的血栓回収術を行うことが推奨されるようになり、治療適応の時間が拡大しました。

当科でもガイドラインを遵守しながら変化する治療適応にも柔軟に対応し、発症後6時間以降の脳主幹動脈閉塞症の患者さんへも、造影CTによる脳灌流評価をして嚴重に適応を判断し、条件を満たす場合に機械的血栓回収療法(Mechanical thrombectomy: MT)を行うようになりました。2020年に実施した12例中、有効再開通率は91%(11例)で機能回復率(modified Rankin Scale 0-2)は7例(58%)でした。治療後は集中治療室で嚴重は術後管理を行います。ただ閉塞した血管を再開通させるだけではなく、その後再発するリスクをできるだけ減らせるよう、既存疾患や発症前の生活習慣に至るまで、脳梗塞の原因を検索して必要な対処を講じています。これによって、以前は寝たきりになり得た方が、自宅で自立した生活を送られているケースもあります。

機械的血栓回収術は時間との勝負です。限られた時間で適切な判断をし、必要最低限度の検査や治療を短時間で実施すること、および治療を遂行するまでに要する時間を短縮することを要求されます。効果の高い治療を実践するためには治療にかかわるスタッフとの連携が不可欠で、適宜これまで実施した治療内容をあらゆる角度から見直し、更新しながらスタッフ一丸となってよい治療ができるよう精進しています。



乙訓医師会と済生会京都府病院との交流会を開催しました



11月20日に、ホテルオークラにて乙訓医師会と当院との交流会を開催しました。

齊ノ内医師会長より「皆が一堂に会するイベントは久しぶりで、記念すべき40回目の交流会が開催されたことを、大変嬉しく思います。来年は済生会京都府病院にとって記念すべき年であり、医師会にとっても事務所が敷地内に移ることから記念すべき年となります。益々連携を強化していきたい」と挨拶を賜りました。当院の院長吉田の講演では「コロナ医療においては、医師会、保健所、近隣医療機関、済生会本部等との情報共有が重要であり、先日の院内クラスターでも改めて認識した。今後更なる連携強化を目指す。また、新病院では患者総合サポートセンター、脊椎・脊髄センター(仮称)の立ち上げ、化学療法室、HCU、手術室、内視鏡センター、透析室の増床、産科と小児病棟の一体整備と、令和4年4月から耳鼻咽喉科の常勤医師を誘致し入院診療を再開する」と発表しました。

2022年6月1日開院予定の新病院では、敷地内に訪問看護ステーション、乙訓休日診療所、医師会事務所が整備されるため、地域包括ケアシステムの益々の発展に向けて、医療・介護・福祉の連携の質向上を目指し取り組んでいきます。

みなさまにはご多用中のところ交流会にご参加を賜りありがとうございます。改めてお礼申し上げます。



社会福祉法人
恩賜財団

済生会京都府病院

〒617-0814 長岡京市今里南平尾8番地

地域医療支援室

TEL 075-956-3825
FAX 075-956-3826

受付時間(原則): 平日 8:45 ~ 19:30 (木曜日は 17:00 まで)